

■ 対策内容

路肩拡幅

課題	車両の交通量が多く、歩行者と車両が錯綜する。 道路幅員が狭隘であり、歩行者と車両が錯綜する。
対策内容	歩道の再整備及び路肩を拡幅し歩行空間を確保する。
効果	歩行空間を拡幅することで、通行車両へ注意を促し、歩行者の安心度が高まる。

交通量の多い道路への歩行空間の整備（加賀市大菅波町）

○ 対策前



- ・車両の交通量が多く、歩道が狭いため危険

○ 対策後



- ・歩道を再整備し安心安全の歩行空間を確保

道路幅員が狭い道路への歩行空間の整備（別所町）

○ 対策前



- ・道路幅員が狭いため歩道空間が確保されていないため危険な状態

○ 対策後



- ・側溝の有蓋化し路側帯を拡幅することで通行空間の確保